

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372800215
事業所名	グループホーム みどり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域交流を目指して「RUN伴(ランとも)」活動に協賛している。認知症啓発の声かけ訓練や公民館祭りに作品展示を行っている。併設の特養施設と協力して認知症カフェの開催も続けており、地域交流を図っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	奇数月に市(地域包括支援センター)・民生委員・利用者家族を招いてホームの状況、行事結果・計画を説明し、意見聴取を行っている。毎回家族の出席率が高く、意見交換の場としても機能している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	施設長及び管理者は、市主導の「サービス機関連絡協議会」の役員に就任しており、市の行事に積極的に関わっている。管理者は「認知症サポーター養成講座」の講師も引き受けており、協力関係は良好である。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎年秋、全社的に「家族アンケート」を実施しており、利用者・家族からの意見・要望の把握・集約を行い、対応策を家族に報告している。利用者への声掛けの言葉遣いなど、家族の些細な意見にも真摯に対応している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○